

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

青森県 板柳町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F3	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	32.86	87.27	2,920

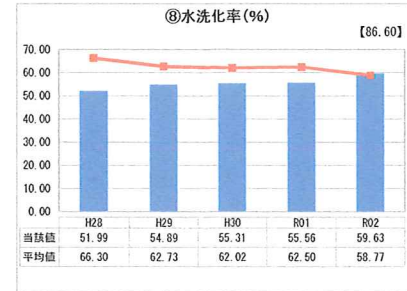
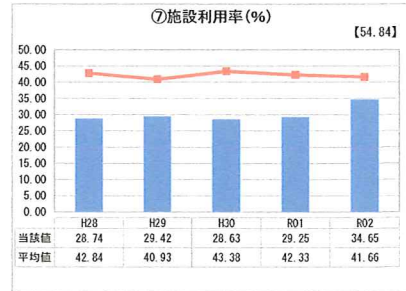
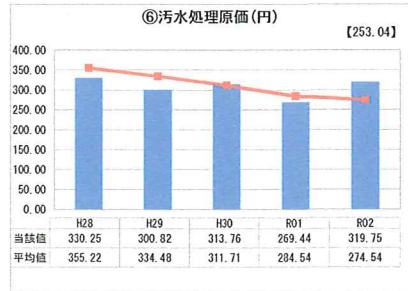
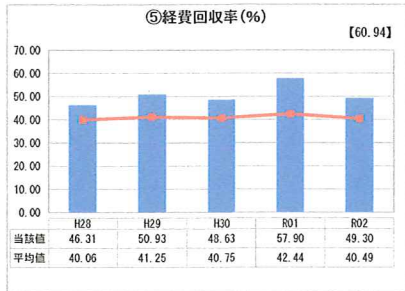
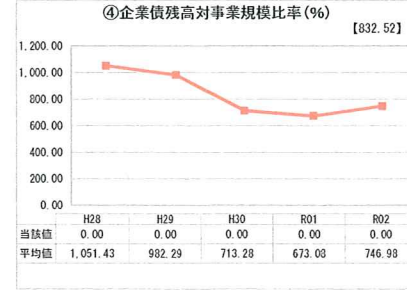
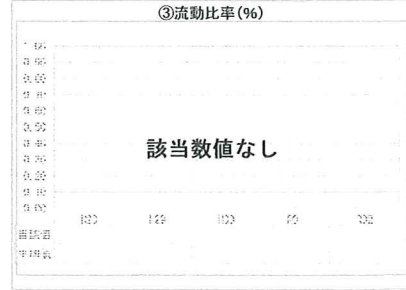
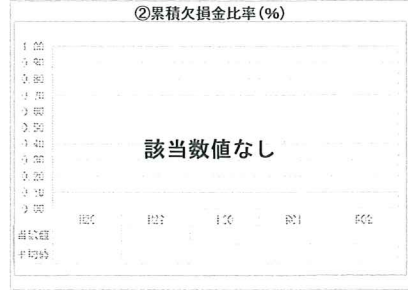
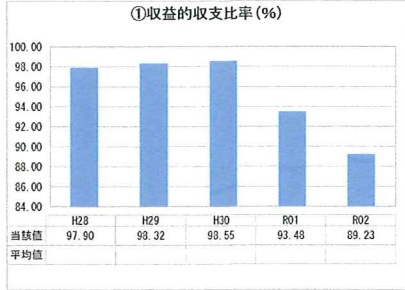
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
13,211	41.88	315.45
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
4,300	3.35	1,283.58

**グラフ凡例**

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)

[ ] 令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率は、平成30年度までは、100%前後で横ばいとなっていたが、令和元年度より法改正による施設改修を行っており、令和2年度では89%に減少している。

また、経費回収率が100%を下回っており、現在のところ、使用料収入以外の収入（一般会計繰入金）により経営の安定が図られている。

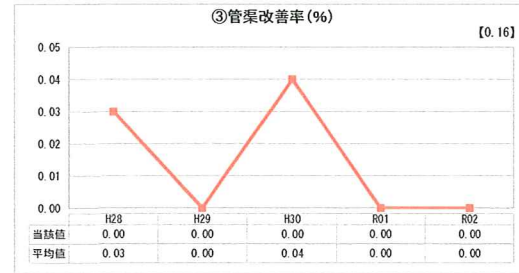
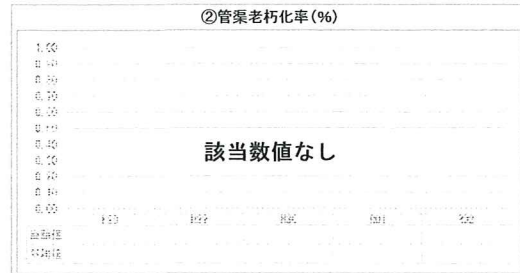
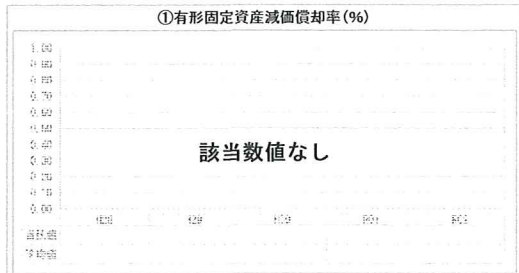
施設利用率及び水洗化率については、年々増加しているものの、過疎化（一社会減（転出等）かと思われる。）による処理区内人口の減、水洗化人口の減に伴い、加入率が類似団体と比較し、低い状況にある。

このことから、今後は未収金の回収、新規加入者を増やすための取組、使用料金の見直し等を進めていく必要がある。

### 2. 老朽化の状況について

平成14年から管渠工事を行っており、耐用年数を超えた管渠は無く、改築はない。

## 2. 老朽化の状況



## 全体総括

現在のところ、経営状況は安定しているが、過疎化等（一社会減（転出等）かと思われる。）による急激な人口減少に伴う使用料収入の減少、及び施設の改築（更新・長寿命化）による費用の増加が見込まれるため、未収金の回収、維持管理費の削減等、事業運営について十分な検討が必要である。

そのことから、長期的な基本計画である経営戦略の改定を実施し、経営の健全化を図るための取組を進めていく。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。